※令和４年度以降入学生用

学校番号	1005

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4	第２学年	・増進堂 FLEX English CommunicationⅡ ・増進堂 FLEX English CommunicationⅡ Workbook Advanced ・数研出版 UNITE STAGE 2 総合英語問題集 ・美誠社 WORDBOX Advanced

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。
・授業の予習プリントなどを用いて自宅学習をしましょう。主体的に学ぶことは英語学習の楽しさへとつながります。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。正しい英語のリズム・イントネーション・区切りを身につけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・様々な事物や写真の紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点をとらえることができるなど。	・エッセイや物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができるなど。	・読んだ内容を中心に、学んだことや経験したことに基づいて、考えなどを話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。	・事実に基づいて意見などを話すことができるなど。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができるなど。

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	受け身の不定詞や複合関係代名詞などに加えて，語彙や表現などの用法や意味を理解している。また，報告文や新聞記事などの多様な英文から情報を読み取り，整理しながら理解したり，自身の考えや意見を学習した語句や文を適切に活用して，発信したりする技能を身につけている。	日常的，社会的な話題の説明を聞いたり読んだりして，情報や考えなどの概要や要点を的確に捉えている。また，学自身の考えや意見を明確な理由や根拠とともに，詳しく伝えている。	日常的，社会的な話題についての内容を理解しようとしている。また，学習した内容を相手に配慮しながら，主体的，自律的に伝えようとしている。理解した情報ややり取りをした内容について効果的な理由や根拠とともに，まとまりのある文章を書こうとしている。 継続的な学習や活動の成果，結果から自身でフィードバックを行い，個々の目標達成に応じて改善を試みようとしている。
観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Anime Pilgrimages Lesson 2 Iwaya Keisuke and the Pursuit of Dreams	聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。 b: 「アニメ聖地巡礼」「岩谷圭介氏」について、必要な情報を聞き取っている。 c: 「アニメ聖地巡礼」「岩谷圭介氏」について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 「受け身の不定詞」「受け身の進行形」の表現を理解している。 「助動詞＋完了形」「受け身の完了形」の表現を理解している。 b: アニメが聖地にもたらす影響や問題についての概要及び、岩谷圭介氏の歩み、若者へのメッセージについて概要を捉えている。 c: アニメが聖地にもたらす影響や問題についての概要及び、岩谷圭介氏の歩み、若者へのメッセージについて概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 「受け身の不定詞」「受け身の進行形」の表現を理解している。 「助動詞＋完了形」「受け身の完了形」の表現を理解している。 b: 自分のお気に入りの作品の聖地についてほかの生徒に説明している。 c: 自分のお気に入りの作品の聖地についてほかの生徒に説明していようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 自分のお気に入りの作品の聖地を紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のお気に入りの作品の聖地について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のお気に入りの作品の聖地について、簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
		やり取り	a. 本文の内容について、進出単語を用いて Q&A をペアですることができる。 b. あらかじめ用意した答え以外にも自分の言葉で質問に対する正しい答えを言うことができる。 c. 質問に対する答えをで着るだけ詳しく答えようとしている。	

※令和４年度以降入学生用

	中間考査			
	Lesson 3 The Surprising History of Salt Lesson 4 A Future World, with or without Sea Turtles	聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。 b: 塩の歴史、現代の生活についての役割の変化、ウミガメの生態について把握している。 c: 塩の歴史、現代の生活についての役割の変化、ウミガメの生態について把握しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a:「If 節のない仮定法」「動名詞の意味上の主語」の表現を理解している。 「as if を用いた仮定法」「疑問詞＋to *do*」の表現を理解している。 b: 塩の歴史、現代の生活についての役割の変化、ウミガメの生態について把握している。 c: 塩の歴史、現代の生活についての役割の変化、ウミガメの生態について把握していようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円 滑にするための言語の働きを理解している。 b: 長年使用されているアイテムとその役割について、簡単な語句や文を用いてグループで伝え合っている。 c: 長年使用されているアイテムとその役割についてグループで英語を用いて伝え合おうとしている。	グループワーク
		書くこと	a: 「If 節のない仮定法」「動名詞の意味上の主語」の表現を理解している。 「as if を用いた仮定法」「疑問詞＋to *do*」の表現を理解している。 b: 製品に使用するために狩猟された動物の情報を調べ，その内容を英文で表にまとめて書いている。 c: 製品に使用するために狩猟された動物の情報を調べ，その内容を英文で表にまとめて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 The Psychology of Waiting in Line Lesson 6 The Human Library	聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。 b: 待ち時間の心理状態、心理的影響、及びヒューマンライブラリーについての説明を、理解している。 c: 待ち時間の心理状態、心理的影響、及びヒューマンライブラリーについての説明を、理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 「同格を導く接続詞 that」「関係副詞の非制限用法」の表現」を理解している。 「否定の分詞構文」「完了形の不定詞」の表現を理解している。 b: 待ち時間の心理状態、心理的影響、及びヒューマンライブラリーについての説明を読んで、概要を捉えている。 c: 待ち時間の心理状態、心理的影響、及びヒューマンライブラリーについての説明を読んで、概要を捉えてようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 「同格を導く接続詞 that」「関係副詞の非制限用法」の表現」を理解している。 「否定の分詞構文」「完了形の不定詞」の表現を理解している。 b: 不快に感じる公共または商業サービスや校則について簡単な語句や文を用いて話している。 c: 不快に感じる公共または商業サービスや校則について簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	グループワーク
		書くこと	a: 「同格を導く接続詞 that」「関係副詞の非制限用法」の表現」を理解している 「否定の分詞構文」「完了形の不定詞」の表現を理解している。 b: 様々な立場の人々から自分が知りたい内容を一つ選んで調べさせ，簡単な語句や文 を用いて書いている。 c: 様々な立場の人々から自分が知りたい内容を一つ選んで調べさせ，簡単な語句や文 を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
		聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。	定期考査 （リスニング）

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 7 More Than Just Shelters Lesson 8 Infectious Diseases and Humans		b: 坂茂氏のこれまでの活動や若者へのメッセージ、及び感染症の歴史や今後どう向き合っていくべきかについて要点を理解している。 c: 坂茂氏のこれまでの活動や若者へのメッセージ、及び感染症の歴史や今後どう向き合っていくべきかについて要点を理解しようとしている。	
		読むこと	a: 「部分否定」「If S' were to V', S would V ….」の表現を理解している。 「付帯状況の with」「受け身の分詞構文」の表現を理解させる b: 坂茂氏のこれまでの活動や若者へのメッセージ、及び感染症の歴史や今後どう向き合っていくべきかについて概要を捉える技能を身に付けている。 c: 坂茂氏のこれまでの活動や若者へのメッセージ、及び感染症の歴史や今後どう向き合っていくべきかについて概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 医学的な話題（バクテリアとウイルスなど）について描写する表現を理解している。 b: 災害避難所の課題をペアで話合わせ，自分で考えた改善策を英語で共有している。 c: 災害避難所の課題をペアで話合わせ，自分で考えた改善策を英語で共有しようとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 「部分否定」「If S' were to V', S would V ….」の表現を理解している。 「付帯状況の with」「受け身の分詞構文」の表現を理解させる b: どの感染症が最も感染力があるかを調べさせ，効率的な予防策を簡単な語句や文を用い、まとまりのある文章を書いている。 c: どの感染症が最も感染力があるかを調べさせ，効率的な予防策を簡単な語句や文を用い、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
		発表	a. 写真を見て、リテリングをする技術を身につけている。 b. 本文の内容を、別の表現に置き換えてリテリングしている。 c. 相手に伝わるように、大きな声でジェスチャーを交えて発表している。	
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Fashion for Pride Lesson 10 Larry Page and the Dream of Google G	聞くこと	a: 語句の意味および発音を定着している。 b: コンゴ共和国の実情やサブールについて、及びラリー・ペイジの歩みと彼の夢を実現するためのアドバイスについての説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: コンゴ共和国の実情やサブールについて、及びラリー・ペイジの歩みと彼の夢を実現するためのアドバイスについての説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 「倒置」「完了形の分詞構文」の表現を理解している。 「複合関係代名詞」「二重否定（肯定の意味を表す）」を理解している。 b: コンゴ共和国の実情やサブールについて書かれた文章、及びラリー・ペイジの歩みと彼の夢を実現するためのアドバイスを読んで、要点を捉えている。 c:コンゴ共和国の実情やサブールについて書かれた文章、及びラリー・ペイジの歩みと彼の夢を実現するためのアドバイスを読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと	a: 倒置，完了形の分詞構文を用いて会話を即興で成立させる技能を身につけている。 b: 興味のあるファッションについて調べさせ，自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 興味のあるファッションについて調べさせ，自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	ペアワーク
		書くこと	a: 「倒置」「完了形の分詞構文」の表現を理解している。	定期考査 （ライティング）

※令和４年度以降入学生用

			「複合関係代名詞」「二重否定（肯定の意味を表す）」を理解している。 b: 自分自身の「不可能と思われることを良い意味で無視」することを考え, 自分ができることと達成したいことを複合関係代名詞を用いつつ、まとまりのある文章で書いている。 c: 自分自身の「不可能と思われることを良い意味で無視」することを考え, 自分ができることと達成したいことを複合関係代名詞を用いつつ、まとまりのある文章で書こうとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度